

風致地区内行為許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

市川市長

住所 〇〇市 〇〇 〇丁目〇〇-〇〇
申請者氏名 〇 〇 〇 〇

〔法人にあっては主たる事務所の所在地〕
および名称ならびに代表者氏名

(代理人) 〇〇〇〇設計事務所 〇〇〇〇

(連絡先) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 担当〇〇

市川市風致地区条例第2条第1項の規定による風致地区内の行為の許可を受けたいので、
下記のとおり関係図書を添えて申請します。

記

1. 風致地区名	※記載しないでください(公園緑地課で記入します)		
2. 許可を受けようとする行為の種類	(1) 建築物の建築又は工作物の設置 (2) 建築物その他工作物の色彩の変更 (3) 宅地の造成、土地の開墾、その他の土地の形質の変更 (4) 水面の埋立てまたは干拓 (5) 木竹の伐採 (6) 土石の類の採取 (7) 屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積 敷地の一部使用の場合、「～の一部」と記入		
3. 行為の目的及び理由	建築物の建築	6. 行為地の地ぼう	平坦地 (備考4を参照してください)
4. 行為地の所在地(地名・地番)	〇〇 〇丁目〇〇〇-〇	7. 行為の期間	着手予定 〇〇年〇〇月〇〇日 完了予定 〇〇年〇〇月〇〇日
5. 行為地の地目	(イ) 田, (ロ) 畑, (ハ) 宅地 (ニ) 山林, (ホ) 原野 (ヘ) その他 ()	8. 行為の内容	別添関係図書のとおり
摘要			

備考

全部事項証明書に記載の地目を記入(地番が複数の場合、該当地目全てに○)

- 申請者は本人とする。代理人をもって申請する場合は「申請者住所氏名」欄の下に住所氏名等を記入し、別に委任状を添付すること。
- 「住所」および「行為地の所在地」については、府県、市郡、区町村、字および街区符号、住所番号等を記入すること。なお、「行為地の所在地」については、それが広域にわたる場合は、「××地内」または「××地の一部」と記入してもよい。
- 2および5については、該当事項に○印をつけること。
- 3および6については、具体的にわかりやすく記入すること。なお、3の「行為の目的および理由」については、自家用、農林漁業用の別を記入のこと。6の「行為地の地ぼう」については、傾斜地、平坦地の別、林地、伐採跡地および立竹木、建築物、その他の工作物の有無を記入すること。
- 許可を受けようとする行為の区域に含まれる土地の全部事項証明書、その他市長が必要と認める図書を添付のこと。
- ※印欄には、記入しないこと
- 押印は省略することができる。